



長崎大学熱帯医学研究所市民公開特別講座

# 高度安全実験 (BSL-4) 施設運用のための 人材育成

近年、世界各地において様々な感染症が発生し、人々の健康を脅かしています。交通手段のグローバル化に伴う海外との交流の活発化にともない、これまで、日本では発生しなかった感染症の危険にさらされる可能性が高くなっています。  
そのような感染症に対処するための BSL-4 施設と施設運用のための人材育成について、実際に BSL-4 施設のトレーニングを受け、施設を使用してきた立場から紹介します。



講演：好井健太郎

(北海道大学大学院獣医学研究科)

2005年北海道大学大学院獣医学研究科を卒業後、9月より現在の公衆衛生学教室に所属。  
2007年—2009年、アメリカテキサス大学医学部ガルベ斯顿校にてBSL-4実験施設にて研究を行う。

**入場無料**

事前申込みは不要です

日時：平成 **24**年 **2**月 **23**日(木)  
午後7時00分 - 8時30分

会場：長崎市立図書館  
新興善メモリアルホール  
〒850-0032 長崎市興善町1-1 TEL095-829-4946



テキサス大学ガルベ斯顿校 (アメリカ)

感染症の研究に大きな力を注いでおり、多数の著名な研究者に加え、Biosafety level 4 (BSL4)の実験施設を設置した世界で最初の大学。